

日本自然保護協会 平成22(2010)年度 決算書
(平成23年5月26日理事会議決、平成23年6月19日評議員会承認)

貸借対照表

平成23年3月31日現在

財団法人 日本自然保護協会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金・預金	78,689,606	195,024,865	-116,335,259
未 収 金	62,801,047	63,194,344	-393,297
貯 蔵 品	2,468,099	2,465,325	2,774
前 払 金	0	10,273	-10,273
仮 払 金	51,760	55,000	-3,240
流動資産合計	144,010,512	260,749,807	-116,739,295
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土 地	14,640,000	14,640,000	0
定期預金等	370,000,000	370,002,015	-2,015
投資有価証券	220,000,000	189,997,985	30,002,015
基本財産合計	604,640,000	574,640,000	30,000,000
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	58,490,000	54,040,000	4,450,000
特定用途寄付積立資産	8,416,240	7,612,194	804,046
運営基盤整備積立資産	28,000,000	6,930,000	21,070,000
事業実施積立資産	59,100,000	13,800,000	45,300,000
特定資産合計	154,006,240	82,382,194	71,624,046
(3) その他固定資産			
土 地	987,000	987,000	0
建 物	1	1	0
建物付属設備	1,185,978	1,291,715	-105,737
什 器 備 品	9,418,110	9,208,509	209,601
ソフトウェア	8,328,595	11,215,585	-2,886,990
電話加入権	457,252	457,252	0
保 証 金	6,400,000	6,400,000	0
定期預金等	7,000,000	7,000,000	0
投資有価証券	0	265,000	-265,000
その他固定資産合計	33,776,936	36,825,062	-3,048,126
固定資産合計	792,423,176	693,847,256	98,575,920
資産合計	936,433,688	954,597,063	-18,163,375

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
Ⅱ. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	12,116,569	10,167,971	1,948,598
預り金	673,166	812,806	-139,640
仮受金	2,600	3,900	-1,300
賞与引当金	8,015,000	7,071,270	943,730
流動負債合計	20,807,335	18,055,947	2,751,388
2. 固定負債			
退職給付引当金	58,490,000	54,040,000	4,450,000
固定負債合計	58,490,000	54,040,000	4,450,000
負債合計	79,297,335	72,095,947	7,201,388
Ⅲ. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	410,000,000	410,000,000	0
指定正味財産合計	410,000,000	410,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(410,000,000)	(410,000,000)	0
2. 一般正味財産	447,136,353	472,501,116	-25,364,763
正味財産合計	857,136,353	882,501,116	-25,364,763
負債及び正味財産合計	936,433,688	954,597,063	-18,163,375

指定正味財産には、基本財産のうち寄付金によって受け入れた資産(牧田基金、井上基金、藤原基金)を計上している。

正味財産増減計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

財団法人 日本自然保護協会

科目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	1,510,082	2,630,602	-1,120,520
② 特定資産運用益	152,619	228,466	-75,847
③ 受取会費	83,061,933	84,303,580	-1,241,647
受取会費・普通	67,934,353	69,464,000	-1,529,647
受取会費・団体	6,554,580	7,099,580	-545,000
受取会費・賛助	8,573,000	7,740,000	833,000
④ 受取寄付金	44,927,062	43,256,347	1,670,715
受取寄付金・一般	29,972,935	19,027,379	10,945,556
受取寄付金・自然保護寄付	14,954,127	24,228,968	-9,274,841
⑤ 事業収益	126,536,457	128,740,460	-2,204,003
資料販売等事業収益	11,634,486	11,372,030	262,456
セミナー等事業収益	29,101,053	27,210,086	1,890,967
受取受託金	85,800,918	90,158,344	-4,357,426
⑥ 受取助成金	8,474,000	10,816,000	-2,342,000
三井物産環境基金	3,584,000	3,216,000	368,000
公益信託日本経団連自然保護基金	2,800,000	5,500,000	-2,700,000
その他助成金	2,090,000	2,100,000	-10,000
⑦ 雑収益	617,067	2,101,313	-1,484,246
受取利息等	62,597	73,496	-10,899
事業費からの固定資産振替	396,770	1,403,179	-1,006,409
その他雑収益	157,700	624,638	-466,938
経常収益計	265,279,220	272,076,768	-6,797,548
(2) 経常費用			
① 事業費	275,613,336	270,700,390	4,912,946
役員報酬	7,685,000	2,988,594	4,696,406
給与手当	83,356,162	82,894,040	462,122
臨時雇賃金	2,711,699	2,422,450	289,249
福利厚生費	16,075,437	14,413,812	1,661,625
通勤費	5,874,531	4,764,345	1,110,186
旅費・交通費	27,672,772	27,323,980	348,792
通信運搬費	10,652,417	11,041,948	-389,531
会議費	696,463	723,358	-26,895
什器備品費	2,556,699	2,985,852	-429,153
消耗品費	6,713,126	3,859,900	2,853,226
図書購入費	1,252,858	1,362,588	-109,730
情報収集費	597,254	750,585	-153,331
修繕費	341,218	109,848	231,370
印刷製本費	26,937,207	26,243,554	693,653
光熱水料費	699,772	722,861	-23,089
賃借料	9,645,768	9,825,239	-179,471

保険料	3,128,605	2,970,025	158,580
諸謝金	8,332,465	14,022,309	-5,689,844
租税公課	2,960,949	2,816,838	144,111
委託費	40,508,691	38,193,176	2,315,515
雑費	527,894	930,403	-402,509
退職金給付費	4,530,000	7,082,167	-2,552,167
減価償却費	4,880,549	5,181,248	-300,699
賞与引当金繰入	7,275,800	7,071,270	204,530
② 管理費	15,024,645	21,256,692	-6,232,047
役員報酬	3,253,840	8,200,246	-4,946,406
給与手当	5,850,800	7,961,675	-2,110,875
福利厚生費	520,000	2,206,278	-1,686,278
通勤費	220,000	383,238	-163,238
旅費交通費	484,630	271,520	213,110
通信運搬費	117,198	168,151	-50,953
会議費	23,056	50,774	-27,718
消耗品費	22,679	58,780	-36,101
情報収集費	72,000	72,000	0
印刷製本費	154,468	450,389	-295,921
光熱水道費	69,623	57,829	11,794
賃借料	870,000	786,019	83,981
租税公課	117,851	113,962	3,889
諸謝金	1,853,500	457,500	1,396,000
委託費	630,000	0	630,000
雑費	21,638	14,169	7,469
減価償却費	4,162	4,162	0
賞与引当金繰入	739,200	0	739,200
経常費用計	290,637,981	291,957,082	-1,319,101
当期経常増減額	-25,358,761	-19,880,314	-5,478,447
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
賞与引当金戻入	0	8,000	-8,000
経常外収益計	0	8,000	-8,000
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	6,002	0	6,002
経常外費用計	6,002	0	6,002
当期経常外増減額	-6,002	8,000	-14,002
当期一般正味財産増減額	-25,364,763	-19,872,314	-5,492,449
一般正味財産期首残高	472,501,116	492,373,430	-19,872,314
一般正味財産期末残高	447,136,353	472,501,116	-25,364,763
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	410,000,000	410,000,000	0
指定正味財産期末残高	410,000,000	410,000,000	0
III. 正味財産期末残高	857,136,353	882,501,116	-25,364,763

正味財産増減計算書内訳表

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

財団法人 日本自然保護協会

科目	公益事業	法人会計	合計
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	1,510,082	0	1,510,082
② 特定資産運用益	152,619	0	152,619
③ 受取会費	68,037,288	15,024,645	83,061,933
受取会費・普通	52,909,708	15,024,645	67,934,353
受取会費・団体	6,554,580	0	6,554,580
受取会費・賛助	8,573,000	0	8,573,000
④ 受取寄付金	44,927,062	0	44,927,062
受取寄付金・一般	29,972,935	0	29,972,935
受取寄付金・自然保護寄付	14,954,127	0	14,954,127
⑤ 事業収益	126,536,457	0	126,536,457
資料販売等事業収益	11,634,486	0	11,634,486
セミナー等事業収益	29,101,053	0	29,101,053
受取受託金	85,800,918	0	85,800,918
⑥ 受取助成金	8,474,000	0	8,474,000
三井物産環境基金	3,584,000	0	3,584,000
公益信託日本経団連自然保護基金	2,800,000	0	2,800,000
その他助成金	2,090,000	0	2,090,000
⑦ 雑収益	617,067	0	617,067
受取利息等	62,597	0	62,597
事業費からの固定資産振替	396,770	0	396,770
その他雑収益	157,700	0	157,700
経常収益計	250,254,575	15,024,645	265,279,220
(2) 経常費用			
① 事業費	275,613,336	0	275,613,336
役員報酬	7,685,000	0	7,685,000
給与手当	83,356,162	0	83,356,162
臨時雇賃金	2,711,699	0	2,711,699
福利厚生費	16,075,437	0	16,075,437
通勤費	5,874,531	0	5,874,531
旅費・交通費	27,672,772	0	27,672,772
通信運搬費	10,652,417	0	10,652,417
会議費	696,463	0	696,463
什器備品費	2,556,699	0	2,556,699
消耗品費	6,713,126	0	6,713,126
図書購入費	1,252,858	0	1,252,858
情報収集費	597,254	0	597,254
修繕費	341,218	0	341,218
印刷製本費	26,937,207	0	26,937,207
光熱水料費	699,772	0	699,772
賃借料	9,645,768	0	9,645,768

保険料	3,128,605	0	3,128,605
諸謝金	8,332,465	0	8,332,465
租税公課	2,960,949	0	2,960,949
委託費	40,508,691	0	40,508,691
雑費	527,894	0	527,894
退職金給付費	4,530,000	0	4,530,000
減価償却費	4,880,549	0	4,880,549
賞与引当金繰入	7,275,800	0	7,275,800
② 管理費	0	15,024,645	15,024,645
役員報酬	0	3,253,840	3,253,840
給与手当	0	5,850,800	5,850,800
福利厚生費	0	520,000	520,000
通勤費	0	220,000	220,000
旅費交通費	0	484,630	484,630
通信運搬費	0	117,198	117,198
会議費	0	23,056	23,056
消耗品費	0	22,679	22,679
情報収集費	0	72,000	72,000
印刷製本費	0	154,468	154,468
光熱水道費	0	69,623	69,623
賃借料	0	870,000	870,000
租税公課	0	117,851	117,851
諸謝金	0	1,853,500	1,853,500
委託費	0	630,000	630,000
雑費	0	21,638	21,638
減価償却費	0	4,162	4,162
賞与引当金繰入	0	739,200	739,200
経常費用計	275,613,336	15,024,645	290,637,981
当期経常増減額	-25,358,761	0	-25,358,761
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	6,002	0	6,002
経常外費用計	6,002	0	6,002
当期経常外増減額	-6,002	0	-6,002
当期一般正味財産増減額	-25,364,763	0	-25,364,763
一般正味財産期首残高	472,501,116	0	472,501,116
一般正味財産期末残高	447,136,353	0	447,136,353
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	410,000,000	0	410,000,000
指定正味財産期末残高	410,000,000	0	410,000,000
III. 正味財産期末残高	857,136,353	0	857,136,353

財産目録

平成23年3月31日現在

財団法人 日本自然保護協会

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金・預金	<現金> 手許保管	運転資金として	628,262	
		<普通預金> みずほ銀行・丸の内中央支店他	同上	28,151,996	
		三井住友銀行・麹町支店他	同上	43,336,522	
		その他3行	同上	1,771,215	
		ゆうちょ銀行	同上	1,532,856	
		振替貯金	同上	3,268,755	
			<現預金計>	78,689,606	
	未収金	尾瀬保護財団	公・至仏山調査	5,647,929	
		群馬県	公・赤谷野生動物調査	2,999,718	
		小笠原支庁	公・南島調査	8,828,400	
環境省生物多様性センター IUCN-J		公・モニタリング1000里地 公・国際研究	44,325,000 1,000,000		
	<未収金計>	62,801,047			
貯蔵品	フィールドガイドシリーズ他書籍	公・出版事業在庫	2,468,099		
		<貯蔵品計>	2,468,099		
仮払金		期末出張の旅費等3件	51,760		
		<仮払金計>	51,760		
流動資産合計				144,010,512	
(固定資産)	基本財産	土地	天神崎 1,024㎡	公益目的事業の用に供している (土地を買取り自然環境を保全)	14,640,000
		預金	<定期預金等> みずほ銀行・丸の内中央支店他	運用益を公益目的事業の用に供している	370,000,000
		投資有価証券	日興コーディアル証券	同上	140,000,000
			野村証券	同上	80,000,000
			<基本財産計>	604,640,000	
	特定資産	退職給付引当資産	<定期預金等> 三井住友銀行・麹町支店	退職給付引当金見合の引当資産として管理	58,490,000
		特定使途寄付積立資産	<定期預金等> 三井住友銀行・麹町支店	翌年度特定事業に使用する資産を積立	8,416,240
		運営基盤整備積立資産	<定期預金等> 三井住友銀行・麹町支店	基盤整備上の積立資産	28,000,000
		事業実施積立資産	<定期預金等> 三井住友銀行・麹町支店	複数年度にわたる事業のための積立資産	59,100,000
		<特定資産計>	154,006,240		
	その他固定資産	土地	屋久島 5,708㎡	公益目的事業の用に供している (調査研究活動の拠点に利用)	987,000
		建物	屋久島 59㎡	同上	1
		建物付属設備	ビル空調	公益目的事業の用に供している うち公益目的保有財産90% うち管理運営目的保有財産10%	1,067,380 118,598
		什器備品	オフィス家具、コンピュータ他	同上 うち公益目的保有財産90% うち管理運営目的保有財産10%	8,476,299 941,811
		ソフトウェア		同上 うち公益目的保有財産90% うち管理運営目的保有財産10%	7,495,735 832,860
		電話加入権	03-3553-4101他8回線	同上 うち公益目的保有財産90% うち管理運営目的保有財産10%	411,527 45,725
		保証金	ミトヨビル	同上 うち公益目的保有財産90% うち管理運営目的保有財産10%	5,760,000 640,000
定期預金等		<定期預金等>			

		三井住友銀行・麴町支店	同上	7,000,000
			<その他固定資産計>	33,776,936
固定資産合計				792,423,176
		うち公益目的保有財産		731,354,182
		うち引当資産		58,490,000
		うち管理運営目的保有資産		2,578,994
資産合計				936,433,688
(流動負債)	未払金	テガラ株	公・赤谷センサーカメラ購入	496,020
		調査員20名	公・赤谷イワシ調査謝金・交通費	610,124
		コロニー印刷	公・至仏山報告書印刷費	105,000
		株インフォマティクス	公・至仏山報告書用のソフト購入	441,000
		コロニー印刷	公・南島調査報告書印刷費	218,400
		委員6名、作業委員2名	公・南島調査謝金	70,000
		コロニー印刷	公・綾プロジェクト報告書印刷費	492,975
		コロニー印刷	公・市民調査全国大会報告書作成費	399,000
		株ユニファクター	公・くらしと自然制作費	52,500
		3月分給与	公益目的および管理目的の業務に従事する職員の給与・通勤費	6,844,780
		3月分役員報酬	公益目的および管理目的の業務に従事する役員報酬	911,570
		京橋税務署	消費税	1,475,200
			<未払金計>	12,116,569
預り金		給与所得税	207,600	
		源泉所得税	114,466	
		住民税	351,100	
		<預り金計>	673,166	
仮受金		過入金の未清算分	2,600	
		<仮受金計>	2,600	
賞与引当金		公益目的および管理目的の業務に従事する職員の賞与引当金	8,015,000	
		<賞与引当金計>	8,015,000	
流動負債合計				20,807,335
(固定負債)	退職給付引当金	退職給付引当金・事業・職員	公益目的の業務に従事する職員の退職給付金引当金	58,410,000
		退職給付引当金・管理・職員	管理目的の業務に従事する職員の退職給付金引当金	80,000
			<退職給付引当金計>	58,490,000
固定負債合計				58,490,000
負債合計				79,297,335
正味財産				857,136,353

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の投資有価証券については、償却原価法(定額法)によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
先入先出法による原価法によっている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
有形および無形固定資産の減価償却は、定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準
退職給付引当金は、職員退職金の支給に備えるため、期末の自己都合退職に相当する金額を計上している。
- (5) リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転しないファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
- (6) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産および特定資産の増減額およびその残高

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土 地	14,640,000	0	0	14,640,000
定期預金等	370,002,015	0	2,015	370,000,000
投資有価証券	189,997,985	30,002,015	0	220,000,000
小 計	574,640,000	30,002,015	2,015	604,640,000
特定資産				
退職給付引当資産	54,040,000	4,450,000	0	58,490,000
特定使途寄付積立資産	7,612,194	8,416,240	7,612,194	8,416,240
運営基盤整備積立資産	6,930,000	27,570,000	6,500,000	28,000,000
事業実施積立資産	13,800,000	76,600,000	31,300,000	59,100,000
小 計	82,382,194	117,036,240	45,412,194	154,006,240
合 計	657,022,194	147,038,255	45,414,209	758,646,240

(1) 退職給付引当資産

1.(4)に記した会計方針に沿って、4,450,000円を当該資産に繰り入れた。

(2) 特定使途寄付積立資産

前年度に繰り入れてあった平成22年度の編集事業への指定寄付5,459,120円と、前期から当期にわたっている保全研究事業への助成金153,074円および保護事業への助成金2,000,000円の合計7,612,194円を取り崩した。
一方、平成23年度の編集事業への指定寄付と平成22年度にわたる助成事業への助成金を翌年度に繰り越すために、8,416,240円を繰り入れた。

(3) 運営基盤整備積立資産

組織運営体制の再編成・整備や業務の効率化への投資等に必要な資金を確保してあるもので、当年度は以下の3事業の計6,500,000円を取り崩した。

事業	業務名	決定額(円)
事務局運営	組織運営WG	1,000,000
	法人移行の基盤整備	5,000,000
	資料の電子データ化	500,000
合 計		6,500,000

新法人への移行および「生物多様性の10年」事業実施計画に合わせ、組織体制、財政等運営基盤を整備し強化するために、以下の4事業に2,757万円を繰り入れた。

事業	業務名	決定額(円)
60周年記念		18,500,000
事務局運営	組織運営WG	3,500,000
	法人移行の基盤整備	4,570,000
	資料の電子データ化	1,000,000
合 計		27,570,000

(4) 事業実施積立資産

年毎の収支予測のみでは成り立たない中長期的・計画的な事業の立案・展開に必要な資金を確保してあるもので、当年度は、以下の12事業に計31,300,000円を取り崩した。

事業	業務名	決定額(円)
保護プロジェクト	赤谷プロジェクト・自主	5,000,000
	河川・流域スタディツアー	2,000,000
	COP10オピニオン発信	1,000,000
保全研究	市民活動研究(市民調査全国大会)	1,700,000
	SISPA-戦略的保全地域情報システム	2,000,000
	生物多様性/モニタリング情報のデータ公表パンフ作成	1,000,000
教育普及	自然観察指導員養成/講習会	4,000,000
	自然観察指導員養成/フォローアップ	1,600,000
	守り手ガイドブック発行	1,000,000
広報編集	サポーター拡大プロジェクト	10,000,000
	web運用	1,000,000
事務局運営	第10回日本自然保護協会沼田賞	1,000,000
合 計		31,300,000

一方、以下の19事業に7660万円を繰り入れた。(下表*は「生物多様性の10年」事業)

事業	業務名	決定額(円)
重点事業	生物多様性の道プロジェクト*	10,000,000
60周年記念		10,000,000
保護プロジェクト	海域保全*	5,000,000
	地域自然保護*	3,000,000
	赤谷プロジェクト・自主*	5,000,000
	生物多様性の道「いきものパンザイ! ツアー」*	500,000
保全研究	里やま保全研究*	1,000,000
	SISPA(H23より重要保全地域研究と言いかえ)*	10,000,000
	綾プロジェクト*	1,000,000
	生物多様性/モニタリング情報のデータ公表パンフ作成	1,000,000
教育普及	自然観察指導員養成/講習会*	2,900,000
	自然観察指導員養成/フォローアップ(H23より/研修と言いかえ)*	5,200,000
	教育普及委員会	2,000,000
	教育一般/企業との連携*	1,000,000
広報編集	広報事業*	5,000,000
	サポーター拡大プロジェクト(次世代キャンペーン)*	7,000,000
	会報発行*	1,000,000
	web運用*	4,000,000
事務局運営	日本自然保護協会沼田真賞	2,000,000
合 計		76,600,000

3. 基本財産および特定資産の財源等の内訳

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
土 地	14,640,000	0	(14,640,000)	—
定期預金等	370,000,000	(270,000,000)	(100,000,000)	—
投資有価証券	220,000,000	(140,000,000)	(80,000,000)	—
小 計	604,640,000	(410,000,000)	(194,640,000)	—
特定資産				
退職給付引当資産	58,490,000	—	—	(58,490,000)
特定使途寄付積立資産	8,416,240	—	(8,416,240)	—
運営基盤整備積立資産	28,000,000	—	(28,000,000)	—
事業実施積立資産	59,100,000	—	(59,100,000)	—
小 計	154,006,240	—	(95,516,240)	(58,490,000)
合 計	758,646,240	(410,000,000)	(290,156,240)	(58,490,000)

4. 有形および無形固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	1	0	1
建物附属設備	1,291,715	105,737	1,185,978
什器備品	11,316,096	1,897,986	9,418,110
ソフトウェア	11,215,585	2,886,990	8,328,595
合 計	23,823,397	4,890,713	18,932,684

什器備品に関しては、購入による取得額が2,107,587円あった。なお、減価償却後の当期末残高は、前期末残高21,715,810円より2,783,126円減少している。

5. リース契約により使用している固定資産

貸借対照表に計上した什器備品のほか、リース契約により使用している什器備品(コピー機)がある。その当期末現在における未経過リース料残高は、1,380,630円となっている。

6. 満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価額、時価および評価損益

当協会が保有している投資有価証券は、基本財産220,000,000円。明細については一般会計財産目録参照。

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
国 債	180,000,000	180,601,280	601,280
地方債	40,000,000	40,280,800	280,800
合 計	220,000,000	220,882,080	882,080

ただし、当協会では満期まで保有することを要件としているため、時価および評価損益は参考値である。

以 上

収支計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

財団法人 日本自然保護協会

(単位:円)

科 目	予算額①	決算額②	差異①-②	備考
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入	1,600,000	1,510,082	89,918	
②特定資産運用収入	200,000	152,619	47,381	
③会費収入	84,350,000	83,061,933	1,288,067	注1.
普通会費収入	69,500,000	67,934,353	1,565,647	
団体会費収入	6,900,000	6,554,580	345,420	
賛助会費収入	7,950,000	8,573,000	-623,000	
④寄付金収入	46,000,000	44,927,062	1,072,938	注2.
指定寄付金収入	29,000,000	29,972,935	-972,935	
寄付金収入	17,000,000	14,954,127	2,045,873	
⑤事業収入	127,101,000	126,536,457	564,543	
資料販売等事業収入	12,000,000	11,634,486	365,514	
セミナー等事業収入	29,000,000	29,101,053	-101,053	
受託事業収入	86,101,000	85,800,918	300,082	注3.
⑥助成金収入	8,474,000	8,474,000	0	注4.
⑦雑収入	100,000	220,297	-120,297	
受取利息等	100,000	220,297	-120,297	
事業活動収入合計	267,825,000	264,882,450	2,942,550	
2. 事業活動支出				
①事業費支出	280,762,120	266,081,031	14,681,089	注5.
役員報酬	7,685,000	7,685,000	0	
給与手当	93,459,000	90,427,432	3,031,568	
臨時雇賃金	3,000,000	2,711,699	288,301	
職員退職金	80,000	80,000	0	
福利厚生費	16,982,000	16,075,437	906,563	
通勤費	5,530,000	5,874,531	-344,531	
旅費交通費	27,500,000	27,672,772	-172,772	
通信運搬費	11,122,120	10,652,417	469,703	
会議費	1,100,000	696,463	403,537	
什器備品費	2,800,000	2,556,699	243,301	
消耗品費	8,760,000	6,713,126	2,046,874	注6.
図書購入費	1,500,000	1,255,632	244,368	
情報収集費	650,000	597,254	52,746	
修繕費	500,000	341,218	158,782	
印刷製本費	30,444,000	26,937,207	3,506,793	注6.
光熱水道費	700,000	699,772	228	
賃借料	9,650,000	9,645,768	4,232	
保険料	3,500,000	3,128,605	371,395	
諸謝金	10,000,000	8,332,465	1,667,535	
租税公課	4,100,000	2,960,949	1,139,051	
委託費	41,000,000	40,508,691	491,309	
雑費	700,000	527,894	172,106	
②管理費支出	15,650,000	14,281,283	1,368,717	注5.
役員報酬	3,250,000	3,253,840	-3,840	
給与手当	6,590,000	5,850,800	739,200	
福利厚生費	520,000	520,000	0	

通勤費	220,000	220,000	0	
旅費交通費	500,000	484,630	15,370	
通信運搬費	370,000	117,198	252,802	
会議費	100,000	23,056	76,944	
消耗品費	240,000	22,679	217,321	
情報収集費	75,000	72,000	3,000	
印刷製本費	140,000	154,468	-14,468	
光熱水料費	70,000	69,623	377	
賃借料	870,000	870,000	0	
諸謝金	1,905,000	1,853,500	51,500	
租税公課	70,000	117,851	-47,851	
委託費	630,000	630,000	0	
雑費	100,000	21,638	78,362	
事業活動支出計	296,412,120	280,362,314	16,049,806	
事業活動収支差額	-28,587,120	-15,479,864	-13,107,256	
II. 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
①基本財産取崩収入	160,001,028	160,001,028	0	
定期預金等取崩収入	80,002,063	80,002,063	0	
投資有価証券償還収入	79,998,965	79,998,965	0	
②特定資産取崩収入	45,412,194	45,412,194	0	
特定使途寄付積立資産取崩収入	7,612,194	7,612,194	0	注7.
運営基盤整備積立資産取崩収入	6,500,000	6,500,000	0	注8.
事業実施積立資産取崩収入	31,300,000	31,300,000	0	注9.
③その他固定資産収入	0	7,265,000	-7,265,000	
定期預金等取崩収入	0	7,000,000	-7,000,000	
投資有価証券償還収入	0	265,000	-265,000	
投資活動収入合計	205,413,222	212,678,222	-7,265,000	
2. 投資活動支出				
①基本財産取得支出	190,001,028	190,001,028	0	注10.
定期預金等預入支出	80,000,048	80,000,048	0	
投資有価証券購入支出	110,000,980	110,000,980	0	
②特定資産取得支出	117,036,240	117,036,240	0	
退職給付引当積立支出	4,450,000	4,450,000	0	注11.
特定使途寄付積立支出	8,416,240	8,416,240	0	注12.
運営基盤整備積立支出	27,570,000	27,570,000	0	注13.
事業実施積立支出	76,600,000	76,600,000	0	注14.
③その他固定資産支出	1,500,000	8,710,817	-7,210,817	
定期預金等購入支出	0	7,000,000	-7,000,000	
什器備品購入支出	1,500,000	1,710,817	-210,817	
投資活動支出合計	308,537,268	315,748,085	-7,210,817	
投資活動収支差額	-103,124,046	-103,069,863	-54,183	
III. 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入合計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出合計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV. 予備費支出	500,000	0	500,000	
当期収支差額	-132,211,166	-118,549,727	-13,661,439	注15.
前期繰越収支差額	247,299,805	247,299,805	0	
次期繰越収支差額	115,088,639	128,750,078	-13,661,439	

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金・預金・未収金・仮払金・前払金・未払金・預り金・仮受金を含めている。なお、前期末および当期末残金は、下記の2.に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産および負債の内訳

科目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	195,024,865	78,689,606
未収金	63,194,344	62,801,047
前払費用	10,273	0
仮払金	55,000	51,760
合計	258,284,482	141,542,413
未払金	10,167,971	12,116,569
預り金	812,806	673,166
仮受金	3,900	2,600
合計	10,984,677	12,792,335
次期繰越収支差額	247,299,805	128,750,078

3. 決算額に関わる注釈

「予算額①」は、平成23年2月24日の臨時理事会において議決された補正予算の額です。

I. 事業活動収支の部について

- 注1. 「会費収入」に関して、普通会员の入会を目標どおり獲得できなかったため、決算額が予算額を約130万円下回りました。
- 注2. 「寄付金収入」に関して、期末にまとまった額の寄付がなかったため、決算額が予算額を約100万円下回りました。
- 注3. 「受託事業収入」に関して、以下の5業務を実施しました。なお、それにかかる支出は「事業費支出」に含まれています。

事業	業務名（委託者）	決定額（円）
保護プロジェクト	三国山地／赤谷川・生物多様性復元計画推進事業（林野庁関東森林管理局／委託）	23,999,871
	南島植生回復その他調査委託（東京都小笠原支庁／委託）	8,828,400
	尾瀬・至仏山環境調査業務（尾瀬保護財団／委託）	5,647,929
	赤谷・野生動物奥山モニタリング事業（群馬県／委託）	2,999,718
保全研究	平成22年度 重要生態系監視地域モニタリング推進事業（里地調査） （環境省自然環境局生物多様性センター／請負）	44,325,000
	（合計）	85,800,918

- 注4. 助成金収入に関して、以下の4業務を実施しました。なお、それにかかる支出は、「事業費支出」に含まれています。

事業	業務名（助成者）	決定額（円）
保全研究	綾の照葉樹林プロジェクトエリアにおける市民参加による自然林の復元活動 （三井物産環境基金、3/3年目）	3,584,000
教育普及	地域の生物多様性保全のワークショップの実施と、コンサベーションプランナーの養成 （トヨタ環境活動助成プログラム）	1,990,000
広報編集	人の暮らしと自然のかかわり再発見プログラム（経団連自然保護基金）	2,800,000
	損保ジャパンCSOラーニング制度（損保ジャパン環境財団）	100,000
	（合計）	8,474,000

- 注5. 事業活動支出のうち、公益目的事業は「事業費支出」に、法人運営は「管理費支出」に含まれています。
- 注6. 各事業における経費節減努力により、予算額を下回りました。

II. 投資活動収支の部について

- 注7. 「特定使途寄付取崩収入」に関して、以下の3業務に761万2,194円を取り崩して事業を実施しました。

事業	業務名	決定額（円）
保護プロジェクト	小笠原プロジェクト（トヨタ、2009～2010年度の助成）	2,000,000
保全研究	綾プロジェクト（三井物産環境基金、助成事業延期分）	153,074
広報編集	会報発行事業（H22年度事業指定寄付）	5,459,120
	（合計）	7,612,194

- 注8. 運営基盤整備積立資産に関して、以下の3業務に計650万円を取り崩して事業を実施しました。

事業	業務名	決定額（円）
事務局運営	組織運営WG	1,000,000
	法人移行の基盤整備	5,000,000
	資料の電子データ化	500,000
	（合計）	6,500,000

注9. 事業実施積立資産に関して、以下の12業務に計3,130万円を取り崩して事業を実施しました。

事業	業務名	決定額 (円)
保護プロジェクト	赤谷プロジェクト・自主	5,000,000
	河川・流域スタディツアー	2,000,000
	COP10オピニオン発信	1,000,000
保全研究	市民活動研究 (市民調査全国大会)	1,700,000
	SISPA-戦略的保全地域情報システム	2,000,000
	生物多様性/モニタリング情報のデータ公表パンフ作成	1,000,000
教育普及	自然観察指導員養成/講習会	4,000,000
	自然観察指導員養成/フォローアップ	1,600,000
	守り手ガイドブック発行	1,000,000
広報編集	サポーター拡大プロジェクト	10,000,000
	web運用	1,000,000
事務局運営	第10回日本自然保護協会沼田眞賞	1,000,000
(合 計)		31,300,000

注10. 公益財団法人としての基盤強化のため、基本財産を3000万円繰り入れました。

注11. 今後の職員退職金の支給に備えるため、退職給付引当資産に445万円を繰り入れました。

注12. 「特定使途寄付積立支出」に関して、次年度の事業に対して受けた指定寄付と、次年度に支出を予定している年度をまたぐ助成事業分を8,416,240円繰り入れました。

事業	業務名	決定額 (円)
保全研究	綾プロジェクト (三井物産環境基金、助成事業延期分)	500,000
教育普及	講習会 (昭和シェル、資生堂からのH23年度事業指定寄付)	1,400,000
	自然観察指導員研修 (トヨタ環境活動助成プログラム)	1,600,000
広報編集	会報発行事業 (H23年度事業指定寄付)	4,916,240
(合 計)		8,416,240

注13. 運営基盤整備積立資産について、新法人移行および「生物多様性の10年」事業実施計画に合わせ、組織体制、財政等運営基盤を整備し強化するために、以下の4業務に2,757万円を繰り入れます。

事業	業務名	決定額 (円)
60周年記念		18,500,000
事務局運営	組織運営WG	3,500,000
	法人移行の基盤整備	4,570,000
	資料の電子データ化	1,000,000
(合 計)		27,570,000

注14. 事業実施積立資産について、以下の19業務に7660万円を繰り入れます。
(下表*は「生物多様性の10年」事業)

事業	業務名	決定額 (円)
重点事業	生物多様性の道プロジェクト*	10,000,000
60周年記念		10,000,000
保護プロジェクト	海域保全*	5,000,000
	地域自然保護*	3,000,000
	赤谷プロジェクト・自主*	5,000,000
	生物多様性の道「いきものバンザイ! ツアー」*	500,000
保全研究	里やま保全研究*	1,000,000
	SISPA (H23より重要保全地域研究と言いかえ) *	10,000,000
	綾プロジェクト*	1,000,000
	生物多様性/モニタリング情報のデータ公表パンフ作成	1,000,000
教育普及	自然観察指導員養成/講習会*	2,900,000
	自然観察指導員養成/フォローアップ (H23より/研修と言いかえ) *	5,200,000
	教育普及委員会	2,000,000
	教育一般/企業との連携*	1,000,000
広報編集	広報事業*	5,000,000
	サポーター拡大プロジェクト (次世代キャンペーン) *	7,000,000
	会報発行*	1,000,000
	web運用*	4,000,000
事務局運営	日本自然保護協会沼田眞賞	2,000,000
(合 計)		76,600,000

注15. 基本財産3000万円と特定資産約7000万円の繰り入れにより、当期の収支差額は1億1,854万円のマイナスとなりました。

以上


監査報告書


平成 23 年 5 月 19 日

公益財団法人日本自然保護協会 理事会 殿

公益財団法人日本自然保護協会 評議員会 殿

公益財団法人日本自然保護協会 監事

水野 憲一 

原田 隆 

私たちは、平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日までの、平成 22 年度における財産・会計および業務執行の監査を、定款第 10 条に基づいて行いましたので、次のとおり報告いたします。

1. 監査方法の概要は、以下のとおりです。

- (1) 会計監査について、会計帳簿ならびに関係書類を閲覧するなど、必要と認める監査手続きを用いて、計算書類の正確性を検討しました。
- (2) 業務監査について、理事会およびその他の会議に出席し、理事等から業務の報告を聴取し関係書類を閲覧するなど、必要と認める監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討しました。

2. 監査による意見は、以下のとおりです。

- (1) 一般会計および特別会計の貸借対照表、正味財産増減計算書並びにこれらの付属明細書および財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況および財政状態を正しく示していることを認めます。
- (2) 事業報告書の内容は真実であることを認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為、または法令もしくは定款に違反する重大な事実はないことを認めます。

以 上